



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2013年7月

No.8



「パイプオルガンプロジェクトについて」



後援会報にも書かせていただきましたが、待ちこがれていた「第1回 聖学院大学チャペル・礼拝堂パイプオルガン設置委員会」が2013年6月11日(火)13時30分に学長会議室で開かれました。「発起人会」を立ち上げたのが2005年7月ですから、8年もお待ちさせたこととなります。否、それ以前の2004年からW・Gクレラ先生ご夫妻はじめ多くの方々のご献金がパイプオルガンプロジェクト名で残されています。したがって多くの先達の熱き祈りと尊い献金があって今日を迎えることができましたといえるであります。募金総額が2012年度末には102,271,915円になりました。まずは感謝を持ってご報告申し上げます。

内外より関係者19名が集まり、パイプオルガンプロジェクトは具体的に動き始めました。開会礼拝は菊地順チャプレンにより「より豊かな賛美のために」と題し、ルカ福音書17章11～19節から奨励がなされました。次に、阿久戸理事長・院長・学長より挨拶と謝辞が述べられ、香山壽夫建築研究所から佐伯様、浜野様による、オルガン建造についてのプレゼンテーションを伺いました。本体の設置位置や規模、平面寸法そして送風機の位置等の基本的なことを学び、また正面に置くと十字架とオルガン奏者が軸線上に重なって見えること等のいくつかの問題点も指摘されました。続いてオルガニストの第一人者であり聖徳大学教授の松居直美先生より「礼拝とパイプオルガン」と題してレクチャーを受けることができました。東野尚志牧師からは聖学院教会の願いが述べられ、委員それぞれの意見が開陳されました。それらを踏まえて第2回の設置委員会を準備する予定です。

オルガンが設置される年度はいつになるか。在学生には気になるところかと思えます。今の段階で具体的なことは申し上げられませんが、世界にひとつしかないオルガン建造物になります。委員のみならず皆様の英知を集めて聖学院大学のチャペルにふさわしいものと願っています。そして、全学生教職員とともに主なる神様を讃美できる日を楽しみにしています。

(副院長・キリスト教センター所長 山口 博)

2013年度

「あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。」

(マタイによる福音書 5章14、16節)

聖学院教会祈禱会

■毎週木曜日 18時30分～19時30分、緑聖ホールC室にて行っております。
ご自由にご参加ください。

- ・7月18日(木) エズラ記第2章 東野尚志牧師
- ・7月25日(木) エズラ記第3章 菊地順チャプレン ーキャンパス祈禱会ー

全学礼拝期間について

2013年度の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、10時20分から10時50分です。どなたでもご自由にご参加ください。

春学期/2013年4月9日(火)～2013年7月19日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあがめさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

7月16日(火)

— 英語礼拝 —

奨励者 E.D. オズバーン
(人文学部チャプレン)
司会者 ナイティンゲール 亜衣
奏楽者 ングワー 路津子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 英語讃美歌 22 番 1、2 節
聖 書 申命記
18 章 21～22 節(旧約 P.310)
祈 禱
奨 励
“The Spirit of Truth and the Spirit of Error”
(真理の霊と人を惑わす霊)
祈 禱
讃美歌 英語讃美歌 22 番 3 節
主の祈り
後 奏

7月17日(水)

奨励者 野島 邦夫
(国立聖書教会牧師、本学非常勤講師)
司会者 佐野 正子
奏楽者 ナイティンゲール 亜衣

◆ ◆ ◆
前 奏
讃 美 “御手の中で”
聖 書 ルカによる福音書
15 章 1～10 節(新約 P.138～139)
祈 禱
奨 励 「かけがえのないあなた」
祈 禱
讃 美 “御手の中で”
主の祈り
後 奏

7月18日(木)

奨励者 山口 博
(副院長・キリスト教センター所長)
司会者 左近 豊
奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 II 1 番 1、2 節
ハンドベル授業履修者による讃美奉献
“Joyful, Joyful”
聖 書 マルコによる福音書
10 章 46～52 節(新約 P.83)
祈 禱
奨 励 「みえるもの、みえないもの」
祈 禱
讃美歌 II 1 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

7月19日(金)

奨励者 柳田 洋夫
(人文学部副チャプレン)
司会者 菊地 順
奏楽者 浦沢 如希

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 310 番 1、2 節
聖 書 コリントの信徒への手紙一
11 章 1 節(新約 P.313)
祈 禱
奨 励 「キリストに倣う」
祈 禱
讃美歌 310 番 3 節
主の祈り
後 奏

秋のキリスト教週間

聖学院大学創立記念音楽会

10月5日〔土〕 18:00 開演(17:30 開場)

場所/チャペル 出演者/ウィーン三重奏団 TRIO WIEN

全席自由

入場無料

限定 300 席

要申込み



参加希望の学生は、9月30日(月)までにキリスト教センターにてチケット(一人2枚まで)を受け取ってください。チケットは配布予定枚数に達し次第、受付を終了します。

夏のリトリート
S U M M E R R e t r e a t



I d m I ～ありのままに生きるとは～

リトリートは、テーマについてグループに分かれて語り合い、学内の様々な人たちとの親交、学びを深めることのできるイベントです。楽しいリクリエーションもあります。あなたも参加してみませんか？



テーマ聖句： イザヤ書 43 章 4 節 a

日程： 8 月 9 日 (金) ～10 日 (土)

場所： 埼玉県熊谷市 森林公園ヘリテージ研修センター

費用： 6,000 円

申込締切： 7 月 19 日 (金) キリスト教センターまで

